

平成30年7月26日

公 告

長瀬産業健康保険組合
理事長 山内孝典



平成29年度事業報告、収入支出決算
並びに財産目録について

平成29年度事業報告、収入支出決算並びに財産目録について
7月26日開催の組合会において承認されましたので、別紙のとおり
公告します。

以 上

長瀬産業健康保険組合財産目録

平成29年度末現在

1. 一般勘定

種 別		金額又は価格	備 考	
準 備 金	金 員	銀行預金ほか	円 551,652,231	大阪府社会保険診療報酬支払基金 委託金、健保連大阪中央病院出資 金を含む
その他の資産		土 地	1,248,000	紀州鉄道コンポーネントシステム
		建 物	565,200	軽井沢列車村、可動間仕切りドア
		備 品	337,750	ノートパソコン、応接セット
		そ の 他	1,500,000	紀州鉄道保証金
		計	3,650,950	
合 計			1,608,414,675 円	

2. 介護勘定

種 別		数量	金額又は価格	備 考
準 備 金	金 員	銀行預金	円 50,639,562	決算残金処分を含む

平成29年度事業報告

平成29年度は、データヘルス計画の最終年であり、第2期特定健康診査・特定保健指導5か年計画の5年目であった。データヘルス計画の検討課題である「被扶養者の受診率の向上」と「保健事業の見直し」に重点をおいて保健事業を行った。疾病予防では、従来通り人間ドック、生活習慣病健診の補助制度、郵送がん検診と早期発見・早期治療のための健診事業に力を入れたが、今後の健診費用の高額化対策と健診結果データの一元化を目的に、株式会社イーウェルに健診を委託し、制度の見直しを図った。また、昨今、生活習慣病の一因と言われている歯科検診についても、できるだけ多くの被保険者に受診してもらえるよう環境を整えた。禁煙支援では、禁煙コンテストの他、禁煙外来の補助を引き続き実施した。また、医療費適正化の一環で後発医薬品の差額通知を12月に実施した。運動習慣を身に着けるきっかけと健康情報の提供のため、KenCoMを導入し、その中のコンテンツでウォーキングキャンペーンを展開した。

平成29年度収入支出決算

当組合の平成29年度決算は、健康保険料収入は、被保険者数・平均標準報酬月額・賞与額に大きな変動はなく、ほぼ横ばいとなった。一方、支出は、前期高齢者納付金が、330,000千円と大きく減少したため、経常収支が277,000千円の黒字となった。

◆一般勘定

(単位：千円)

科 目	29年度決算額	科 目	29年度決算額
【 経 常 収 入 】		【 経 常 支 出 】	
健康保険料収入	2,901,288	事務費	59,782
国庫負担金他	702	保険給付費	1,253,320
国庫補助金収入	0	法定給付費	1,214,677
雑収入他	19,166	付加給付費	38,643
		納付金	1,171,824
		前期高齢者納付金	439,050
		後期高齢者支援金	693,794
		退職者給付拠出金	38,971
		その他	9
		保健事業費	157,279
		その他	1,622
経常収入計	2,921,156	経常支出計	2,643,827
		経常収支	277,329
【 その他収入 】		【 その他支出 】	
調整保険料収入	45,175	財政調整事業拠出金	45,086
繰入金	0	営繕費	0
財政調整事業交付金他	27,321		
その他収入計	72,496	その他支出計	45,086
		その他収支	27,410
収入合計	2,993,652	支出合計	2,688,913
		一般勘定 決算残金額	304,739

◆介護勘定

(単位：千円)

【 収 入 】		【 支 出 】	
介護保険収入	324,256	介護納付金	308,707
繰越金	0		
繰入金	0		
雑収入	3		
収入合計	324,259	支出合計	308,707
		介護勘定 決算残金額	15,552